学校番号	120

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「国語表現　改訂版」　（大修館書店）						
副教材等	国語必携　ライトパーフェクト演習（尚文出版） 国語必携　改訂版　基礎練習ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・3 年生では、進路実現に向け、しっかりとした国語力の定着が必要となります。
・話し合いや文章記述、発表など、主体的な活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・進学や就職などの面接やプレゼンテーション、グループディスカッションなど、進路実現に向けたさまざまな場面に応じた表現の方法を学習していきます。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・目的や場面にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	ことわざや慣用表現、四字熟語、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価基準	評価方法
			a	b	c	e		
1学期	自分について語る・書く	〈自己紹介をしあって、話し方聞き方を学ぶ〉 教科書: 「自分を見つめて」	○	◎		○	a:何のために、誰に向かって、どのような条件で話すのかを考えようとしている。 b:人の発表をしっかりと聞くことができている。 e:話すこと・聞くことに必要な文の組立てについて理解している。	・観察（発言・発表）ノート、ワークシート、定期考査・小テスト
	文章表現する	〈原稿用紙の使い方を中心に、書き方の基本を学ぶ〉 教科書:「書いて伝える」	○		◎		a・c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。	・観察（発言・発表）ノート、ワークシート、定期考査・小テスト
	国語基礎力を高める	ライトパーフェクト演習			○	◎	c:語彙力を高め、読み・書きに対応できる力をつけようとしている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	・観察（発言・発表）ノート、ワークシート、定期考査・小テスト
2学期	自己PR文	〈進路実現に向けた、自己分析、自己 PR 文の作成、面接練習を行う〉 教科書: 「自己 PR と面接」	◎	○	○		a: 何のために、誰に向かって、どのような条件で話すのかを考えようとしている。 b:話す内容について幅広く資料などに当たって調べている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。	・観察（発言・発表）ノート、ワークシート、定期考査・小テスト
	意見文・小論文を書く	〈評論についての意見文を書くことで、文章の書き方を学ぶ〉 教科書: 「小論文・レポート入門」	○		◎	○	a・c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	・観察（発言・発表）ノート、ワークシート、定期考査・小テスト
	国語基礎力を高める	ライトパーフェクト演習			○	◎	c:語彙力を高め、読み・書きに対応できる力をつけようとしている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	・観察（発言・発表）ノート、ワークシート、定期考査・小テスト

3学期	手紙の書き方を知る	(手紙の書き方の基本を学ぶ) 教科書: 「通信文を書き分ける」	○		○	◎	a: 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c: 適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめている。 e:頭語・結語、日付などが手紙の書き方に沿って適切な箇所に記述できている。	・観察(発言・発表)ノート、ワークシート、定期考査・小テスト
	敬語表現を理解する	〈敬語の種類を知り、敬意の対象とその使用法を学ぶ〉 教科書: 「敬語は言葉の身だしなみ」 「相手や場面に応じた会話」	○	○	◎		a: 何のために、誰に向かって、どのような条件で話すのかを考えようとしている。 b: 目的や場に応じて効果的に話し、的確に敬語を使用できている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。	・観察(発言・発表)ノート、ワークシート、定期考査・小テスト
	国語基礎力を高める	ライトパーフェクト演習			○	◎	c:語彙力を高め、読み・書きに対応できる力をつけようとしている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	・観察(発言・発表)ノート、ワークシート、定期考査・小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　e:知識・理解